

同エリア・同規模の新築住宅より安い!

リフォームの内容次第で新築同様の性能も可能!

実際に間取りや設備を確認できる!

物件を見て選べる!

中古住宅って選択もありなんだ!

でも...

中古住宅もいいけど、目に見えない部分もあるからちょっと不安...



その不安、

『インスペクション』

で解決できるかも!



☑ インスペクションって?

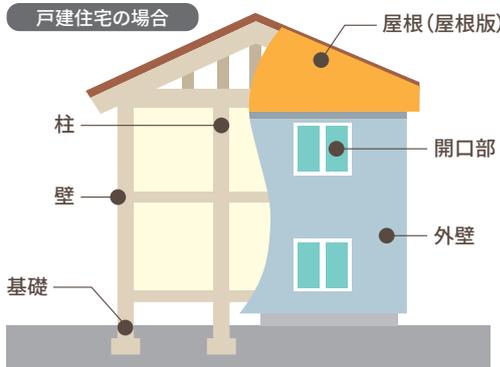
建物の劣化・不具合の状況について、専門の建築士が行う調査です!

・調査時間:3時間程度

・調査費用:6万円程度(120㎡程度)

※調査する時間や費用は、調査する業者や住宅の規模により異なります
※調査費用は、調査の依頼者の負担となります
※調査の実施には、売主の承諾を得る必要があります

専門の建築士である「既存住宅状況調査技術者」が、目視・計測等でひび割れや雨漏りなどの有無を調査します。



木造戸建て住宅の場合



「土台・床組、基礎」調査の様子

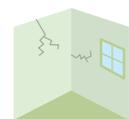
☑ どんなメリットがあるの?

その① 専門の建築士が調査するので、建物の状況がわかり、より安心して購入の判断ができる。

その② あらかじめ建物の状況が確認できるため、購入後のリフォームなどを見込んだ取引ができる。

調査しないとこんなトラブルが起きるかも...

購入後、把握していなかったひび割れ、雨漏りなどの劣化・不具合について、売主との間でトラブルとなる可能性も...



☑ 調査したいときはどうすればいいの?

まずは、専門の建築士(既存住宅状況調査技術者)を探してみましょう。

検索はこちらから



宅地建物取引業者との中古住宅の媒介契約時に既存住宅状況調査技術者をおっせんしてもらうこともできるので、宅地建物取引業者に相談してみましょう。

詳細は で